

ひとしカフェ ニュース

発行

On the way

Atsubetsu

第2号

2006.6.12

五月二十日、日本全国を核兵器廃絶を訴えて行進する原水爆禁止国民平和行進が、札幌市内を行進しました。

出発地点の北海道百年記念塔には、礼文島を出発した全国幹線コースの通し行進者の柴

横断幕をもつ村上ひとしさんと小川市議



崎康夫さん(埼玉県 飯能市)と根室からの道内通し行進者の田崎遊さん(北海道 札幌市)とともに、市民七十人が参加して、出発式がおこなわれました。

それにあわせて、「ひとしカフェ03」みんなで歩こう平和行進」も開催され、「平和憲法を守るう」「ひとしカフェ」などと書かれたうちわ参加者にくばり、道ゆく市民に「核兵器のない平和な世界をつくらう」と訴えました。

村上ひとしさんは、通し行進者や小川勝美札幌市議会議員らとともに行進の先頭で、「核兵器のない平和で公正な世界をめざして 2006

ひとしカフェ03 核兵器廃絶を訴える！



国民平和行進」と書かれた横断幕をもって歩きました。

厚別区と白石区の引継ぎ地点である大谷地神社で、村上ひとしさんは、通し行進者の田崎さん、柴崎さんや平和行進参加者、平和行進スタッフといっしょにお弁当を食べながら、八月の広島・長崎への原水爆禁止世界大会までの長い行程をばげました。



(上)平和行進の参加者たち
(右)大谷地での昼食の様子